

令和3（2021）年度学校関係者評価について

1 評価方法

新型コロナウイルス感染症の感染防止のため書面による開催とした。

2 評価者

学校法人海星学院理事代表

学校法人海星学院評議員代表

学校法人海星学院海星学院高等学校父母と先生の会会長

ベネディクト・海星同窓会会長

室蘭市高砂町内会長

以上5名

3 評価者からの評価

- ・教職員のアンケートで複数項目において下降しています。外部から見ると学校の雰囲気も良く、ボランティア活動にも熱心に取り組んでいるように見えます。全体的にもう少し高い評価になっても良いと思います。
- ・海星ニュースやこの度の評価結果を拝見し、学校を信頼する生徒一人一人の前向きな努力の心が読み取れます。
- ・長いコロナ禍ですが、生徒の皆さんの良い方向へのエネルギーをさらに、大きく自信を持って、常に感謝を忘れずつき進んでいって欲しいと願います。
- ・学校を心から応援している多くの暖かいすばらしい大人がいるの信じてください。
- ・地域清掃活動に町内会員の方々と貴校の生徒が参加している姿に心が和みます。
- ・コロナウイルス感染予防対策のため、多くの学校での教育活動が制限されている中、海星学院高校の感染情報がないのは、徹底した予防対策を講じているためと思います。
- ・海星学院高校の雰囲気が良く、生徒が楽しく学校生活を送っていることや他の学校にない特色があることなどが高く評価されていると思います。
- ・生徒が校則を守っているところに学校教育の基本姿勢があると感じています。
- ・特色ある学校教育では、スポーツ面での活躍が目立っていますが、本校には、恵まれた語学力（英語）にあると考えます。コロナ禍により、外国船の入港等がなく活躍する機会が少ないですが、国際的な感覚を身につけて欲しいと考えます。
- ・室蘭市に特色のある学校としての貴校があると誇れるように期待します。地域住民が自慢できる学生であることを望んでいます。
- ・コロナ禍の影響の中、最大限のパフォーマンスを発揮している教職員や生徒が感染予防に注力しつつ授業の継続を維持できたことが3年生の目覚ましい進路成果になっています。、結果を挙げています。評価項目で前年を下回るものもありますが、コロナが落ち着けば今後の改善につながるものと考えます。
- ・コロナ感染対策と効果的な学習環境確保のために、Chrome Book 等 ICT を活用したことで他校との差別化、独自性をいち早く推進しているとともにそれが生徒、教職員、保護者との円滑な連携を図り、学校の目標の実現に寄与していると評価できます。

令和3（2021）年度第三者評価について

1 評価方法

新型コロナウイルス感染症の感染防止のため書面による開催とした。

2 評価者

室蘭工業大学教授
藤女子大学教授
北海道科学大学教授
北海学園大学講師
弁護士（室蘭市教育委員）
会社社長

以上6名

3 評価者からの評価

- ・「入学して良かった」「特色がある」が生徒と保護者の評価が高いのは、学校の指導体制がしっかりしていること、特色ある教育活動を継続していることと考えられます。
- ・授業に関する評価では、継続な先生の授業への工夫改善が生徒に伝わっている印象であり、コロナ禍の中で厳しい授業環境であったが、先生方は十分克服し成果を上げたと考えられます。
- ・保護者と教職員の意思疎通や開かれた学校について、教職員と保護者ともに、前年度より学校の教育方針に保護者も好印象であると考えられます。
- ・生徒と教職員の平均点が前年度より低下傾向であったことについて、アンケート実施時における状況等について分析する必要があります。
- ・生徒全体の評価が前年度と比較して若干低下している傾向にあると思います。各項目のD評価が10%を下回るよう工夫・改善が必要かと思います。
- ・保護者全体の結果から、学校に対する保護者の信頼は得られていると考えられます。一方でE評価が10%を超える項目については、対策が求められます。
- ・教職員の評価結果は、生徒や保護者の評価に比べ低いのですが、それだけ課題意識を持っているとも評価されます。
- ・海星ニュースやホームだよりなどで「学校の様子がわかる」と感じている保護者が82%をこえているのは素晴らしいと思います。
- ・生徒の70%がボランティア活動が充実していると感じているのは、本校の特色と思います。
- ・生徒の83%が卒業後の進路を意識して生活しており、生徒一人一人のニーズに沿いながら先生方がアドバイスしている成果だと感じました。
- ・入学後の満足度が高く学校の雰囲気が良いと感じているようです。授業に関しても、わかりやすく熱心に指導していると受け止めているようです。保護者も概ね同様の評価なので落ち着いた雰囲気と生活態度が保たれているようです。
- ・進路指導に関しても85%近くの生徒が満足しているので教員の真面目な姿勢がうかがわれます。
- ・教師の評価から授業の進め方や内容、また、教員の資質向上への取り組みについて

前年より数値が下がっている理由を検証する必要があります。

- ・生徒に質の良い授業を提供し、生徒との信頼関係を強化するため、指導力の改善や教員としての人格の魅力の発信に務めていただきたい。
- ・生活指導面での評価が昨年よりも下がっているため、この原因について考察する必要があります。
- ・総合的に見て、生徒や保護者と教職員との意思疎通はなされ、概ね良好と言えます。
- ・学校経営方針はしっかりと設定されており、理念は素晴らしいがより学校の姿勢が伝わるような改善が求められます。
- ・多感で人生の大きな思い出づくりに影響する高校生活への好感度の高さは貴校の日頃のご努力が有益に実られていると感じました。
- ・生徒と先生との間に十分な信頼関係が確立されていることが伺えました。
- ・他の学校にない特色があるという点は有力な入試広報のアピールになるのではと感じました。
- ・校則に関する項目では、生徒側と教職員側での認識に幾分差異が見受けられ、また、同様の傾向が授業への取組や進路意識などの項目でもうかがわれます。生徒とのコミュニケーションをより密にして理解を共有し、教職員サイドで感じている問題点の改善点に取り組む必要があると感じました。
- ・昨年度に比べ、全体的に、生徒の評価が下がっているのは、コロナ禍による生徒のストレスによるものと感じました。
- ・授業や進路指導に対する生徒・保護者の評価が高く授業力向上・教育活動の質の向上に向けた教職員・学校の日頃の努力の現れと思われます。
- ・学校行事・生徒会行事・部活動・ボランティア活動の充実が見て取れます。
- ・教職員の生徒に対する過度の期待や生徒に対する勉強の押しつけにならないように配慮することも必要であると思います。
- ・校則の遵守について、生徒及び保護者と教職員間で評価の差が見られ、その理由を今後の生徒との関係性構築のためにも検証する必要があると思います。
- ・教育方針などの情報発信が、本当に保護者に届いているかを絶えず検証する必要があると思います。